



平成 29 年 10 月 30 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

**国立一中の『国中きずなの会』について知ってほしい  
東日本の復興支援のために「第 48 回  
くにたち秋の市民まつり」に出店します**

『<sup>くにちゅう</sup>国中きずなの会』とは、東日本大震災の起こった2011年、国立市立第一中学校と当時のPTA委員の有志を中心に結成された会です。これまで、「秋の市民まつり」に出店した利益や募金活動で得た寄附金を、被災地にお届けする活動を続けてきました。また、昨年は、文房具セットやキャンディレイ、手芸品などを販売し、その売上に、皆さまからのご寄附を合わせた87,300円を、福島県相馬市の中村第二中学校に義援金としてお送りしました。

この活動を通じて、現地中学校との交流や、一中の生徒、卒業生、保護者と地域の皆さま同士の連携を深めるなど、大変意義のある取組を行っています。

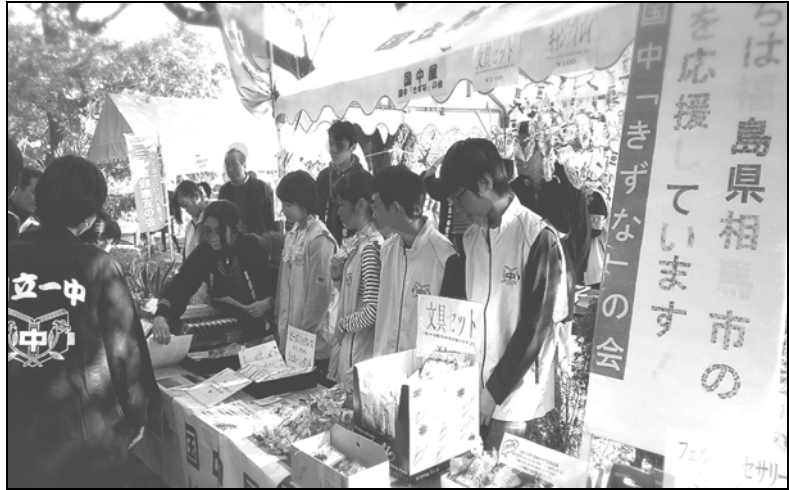
そして、今年も大学通りで開催する「くにたち秋の市民まつり」において、昨年同様、一中の生徒、保護者、卒業生の有志や地域の皆さまから成る『国中きずなの会』として、東日本大震災復興支援のため「<sup>くにちゅうや</sup>国中屋」を出店します。

ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. 出典日時 11月5日（日） 午前9時30分～午後4時
2. 販売内容 手作りのキャンディレイや手芸品、生徒たちの寄付による文房具セットの他、花の苗やカレー、アクセサリーなど  
※地域の皆さまからのご寄附の品々の販売も予定。  
※当日、オープニングパレードのアナウンスは、国立一中の生徒たちが担当します。
3. これまでにお送りした義援金額  
■2011年 74,370円 ■2012年 35,985円(※)  
■2013年 10,257円(※) ■2014年 87,153円  
■2015年 70,000円 ■2016年 87,300円

累計 365,065円 (※2012、2013年は募金活動のみ実施)



↑ 昨年の「くにたち秋の市民まつり」に出店した  
← 「国中屋」の様子と、国中「きずな」の会が福島県相馬市のためにつくったのぼり旗。

問い合わせ

国立市立第一中学校 校長 黒田 宏一  
TEL : 042-572-1187